



# 第3回 元住吉ミュージックフェスティバル

in 川崎市 国際交流センターホール

最寄駅：東急東横線・東急目黒線  
「元住吉駅」西口徒歩10分  
Add：川崎市中原区木月紙園町 2-2  
TEL：044-435-7000

ジャズ、クラシック、ロック、アコースティック etc.  
たくさんのアーティストの集いで  
一日中、生の演奏を楽しんで貰う音楽祭です。

**入場無料**

## 元住吉最大の音楽祭



2024年 **4月6日(土)**  
11:00~20:00

中原区

音楽好きの友の会 / MMF実行委員会  
Motton Club  
「音楽のまち・かわさき」推進協議会 / (公財)川崎市国際交流協会 / (公財)かわさき市民活動センター  
(公財)現代人形劇センター / かわさきFM(79.1MHz) / 人形劇団ひとみ座  
モトスミ・ブレイメン通り商店街振興組合 / モトスミ・オズ通り商店街振興組合 / 井田中ノ町商栄会  
武蔵新城・日光通商店街振興組合  
木月一丁目会 / 木月二丁目会 / 木月三丁目会 / 木月四丁目共和会  
井田共和会第2期会 / 井田共和会第3期会 / 井田共和会第4期会  
ウチデザイン/アデザイン/島倉 学ミュージックスクール/ソウリーヴ・ミュージック・スクール  
(敬称略・順不同)

お問合せ：info@ontomo.jp

詳しくは音友会webをご覧ください →



A Free Magazine that Promotes Regional Revitalization through Music  
**Mマガジン**  
2024年1月16日号  
2023年12月16日発行  
(毎月16日発行)  
第107号  
発行：編集人：塚田親一  
編集：藤田順治 / 大塚明弘  
佐伯奈々重  
発行：音楽好きの友の会  
川崎市中原区木月2-21-32  
TEL 090-9398-2889  
2023-12-16-800 Printing IT  
音楽好きの友の会  
http://ontomo.jp/

# M MAGAZINE

●Motosumiyoshi●Music●Mate●Meet●Memories

音楽好きの友の会  
http://ontomo.jp/  
後援  
●川崎市中原区  
●「音楽のまち・かわさき」推進協議会  
●公益財団法人 川崎市国際交流協会

2024  
**1**  
January

### 星乃けい:ヴォーカリスト

福岡県北九州市出身。シンガーソングライター西郡葉子(本名)として「歌は世につれ」でメジャーデビュー。「この愛に生きて」東芝EMIのヒットによりゴールドディスク受賞。その後は作詞家、スタジオワークとして活動。現在はジャズヴォーカリスト星乃けいとしてジャズライブ、コンサート、世界一周クルーズ船のショー等、意欲的に活動中。ジャズ専門誌「Swing Journal」ゴールドディスク大賞「女性ヴォーカル部門」にて2作品ノミネートの快挙を果たす。「日本の女性ジャズ歌手として最高の水準のある…故・岩浪洋三氏」



2024年  
**1月13日(土)**  
のプログラムは...

### 音友レコード倶楽部

レコードコンサートのプログラムは  
Light music & Jazz Date合同開催

**「ジャズファンの集い」と  
「持参レコード/CDを楽しむ集い」**

- 国際交流センター・レセプションルーム
- 13:15開場/13:30開演
- 参加費：¥1,500(高校生以下¥500)  
※詳しくは03面をご覧ください。

連載52 **そして音楽の旅は続く**  
包み込まれる音色の響きが懐かしい...



新年あけましておめでとうございます。皆様2024年が、もっと！もっと！素敵な1年になりますようお祈り申し上げます。お正月って清々しくてあらたまった気分になりますね。私の実家では、お正月ならではの決め事がたくさんあって、子供の頃は正直「つまらないなあ」と思っていました。今は両親と過ごした穏やかなお正月が懐かしいです。時代が移り変わって、羽根つきやコマ回しの子供たちの歌声を聞くことも少なくなってきましたが、せめて「初詣」の伝統は残って欲しいなあと思ったりします。初詣に行って神社の雅楽を聴く...あ〜お正月〜。雅楽のことはよくわからないのですが興味をそそられて、昨年の夏の夜、聴きに行ってきました。湖にかかる朱色

のアーチ形の橋の上に、スポットライトで浮かび上がる横笛。いろいろな曲を演奏されましたが、その中に「ダニーボーイ」があって、とても驚きました。というもルパート(決まったテンポではなく、自由なテンポ)で演奏された、その間合いが、口ずさんでいた自分と同じだったのです。この息使いや間合いは人それぞれに違っているのに、不思議でした。生まれてから毎年、初詣で聴いたりするので雅楽ってDNAに刷り込まれているのかしら?私は、なんだか凄く嬉しいです。ジャズのスタンダード・ソングのルパート部分を、私が唄うと雅楽と同じ間合いだなんて、まさにジャンルを超えて音楽の世界を放浪している私ならでは!かしら?面白いなあと痛感しています。

きっと「音楽を聴くのも好き、やるのも好き」な皆様にも、これまでのさまざまな体験や経験がDNAの地層のようになっていて、ミックスジュースや寄せ鍋みたいで、オマケにオンラインワンの美味しい音楽を創り出しているのでしょう。この冬はぜひオンラインワンの寄せ鍋をお楽しみくださいませ(^\_^) さて、この1月、ピリー・ジョエルのコンサートを行きまーす!やったー!大昔に...確か日本武道館に聴きにきました。それ以降はYouTubeで観たりして

いて、年を重ねてからの歌い方も大好きです。パーのピアノ弾きを聴った「ピアノマン」もグッとくるし、「ニューヨークの想い」も少しジャズっぽく歌ってみたいだし、もう私の素顔はお見せ出来ませんが「素顔のままでも聴きたいなあ。どんな風に、どんな味で唄うんだろう。あ〜ワクワクが止まらない〜!今月は朝から晩までピリーのCDかけ流しです。で温まったところでコンサートにドボンです。ねえねえ、あなたの今月のワクワクは何かしら?

2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をLP、CDでリリース、オーディオファン、ジャズファンから高く評価支持される。

常連の参加者との共同製作です。撮影、編集はギター奏者の永瀬晋が担当。新規参加の前に、ぜひご覧ください。YouTube配信中。

**音友レコード倶楽部PR動画!**  
「音友レコード倶楽部」をわかりやすく説明したPR動画を是非ご覧ください。

**島倉 学ミュージックスクール**  
驚くほど歌い方が上達する  
「島倉 学メソッド」  
歌が人生を変える  
音楽は決して貴方を裏切らない



**島倉 学ミュージックスクール**  
開講11周年記念 ヴォーカルコース発表会  
**第13回 Dream Live 2024 開催決定!**  
2024年1月13日(土) 開場 14:00 開演 14:30 入場料 ¥2,000  
会場 川崎市国際交流センターホール 出演 スクール在校生/島倉 学  
【プログラム】  
第1部 Vocal Live  
第2部 Musical & Classic Concert  
第3部 島倉 学 Solo Concert 2024 ~歌革命~  
主 幹:島倉 学 主 催:島倉 学ミュージックスクール 後 援:島倉音楽事務所  
TEL 044-567-5940 Mail: info@ms-musicschool.com  
HP: http://www.ms-musicschool.com/

**川崎市国際交流センター**  
中国語による国際理解講座  
「日本と中国の「鬼」文化の違い」  
日本と中国の文化の中に「鬼」というものが存在し、同じく漢字の「鬼」とも書きますが、まったく別物です。日本で「鬼」と言えば、棒を持って角が生えた「妖怪」というイメージが浮かびますが、中国の「鬼」はもっと抽象的な存在で、イメージ的に日本の「幽霊」に近いかもしれません。講座を通して、日本と中国の「鬼」文化の違いと面白さを伝えてできればと思います。  
詳しくは、HPをご確認ください。  


●日時:2024年1月27日(土) 15:00~16:30  
●講師:李 童一心(川崎市親善留学学生)  
●参加費:550円 定員40名 通訳なし  
●申込:ホームページ、電話で直接

●お問い合わせ  
川崎市国際交流センター(公財)川崎市国際交流協会  
TEL 044-435-7000 E-mail: kouryu55@kian.or.jp  
ホームページ https://www.kian.or.jp/  
川崎市中原区木月紙園町2-2 【元住吉駅から徒歩10分】

**川崎市生涯学習プラザ**  
第132回 ランチタイム・ロビーコンサート  
Otonoenプロフィール  
大学音楽科卒業後、個々での活動をしながら子育てが一段落ついたのでを機に結成。村田明子、和田行美によるサクソフォン二重奏を中心に、クラシックからポピュラーまで幅広いジャンルの曲に取り組み、地域の音楽イベントや高津市民館主催のサロンコンサートなどに出演。今回はピアニスト三枝ゆににさんをお迎えして演奏します。  
●日時:2024年1月18日(木曜日)  
12:00開場/12:10開演/12:40終演予定  
●料金:無料  
●場所:川崎市生涯学習プラザ 1Fロビー  
●出演:Otonoen(オトノエン)/サクソフォン三枝ゆに/ピアノ  
●お問い合わせ  
(公財)川崎市生涯学習財団 総務課 総務係 ロビーコンサート担当  
TEL 044-733-5560 E-mail: concert@kpal.or.jp  
川崎市中原区今井南町28-41

●曲目予定  
・映画『ニュー・シネマ・パラダイス』より数曲。  
・「見上げてごらん夜の星を」  
・「川の流れるように」 他

**音楽好きの友の会(音友会)**  
2024年新年あけましておめでとうございます。  
音楽好きの友の会(音友会)が音楽を通して地域活性化活動を始めて早いもので今年で10年目となります。音友会の「レコードコンサート、元住吉ミュージック・フェスティバル」にご参加の皆さん、また地域の皆さんのご協力に感謝申し上げます。今年も音友会の活動に対する皆様のご協力、ご支援の程よろしくお祈り致します。  
昨年引き続き今年4月6日(土)には「第3回元住吉ミュージック・フェスティバル(MMF-2024)」が国際交流センターのホールで「楽器本来の生音で聴く音楽祭」としてライブ演奏とレコードコンサート内容を簡単に紹介するプログラム予定で開催進捗しています。  
出場者の素晴らしい演奏を地元の皆さんを始め近郊の観客の方々と一緒に楽しめる様にジャンルを問わない出演プログラム構成で開催するように努力しています。今年も音友会の活動に対する皆様のご協力、ご支援の程よろしくお祈り致します。  
音友会スタッフ一同

■ご注意:2024年1月から「国際交流センター・レセプションルーム」になります。  
◎開催日時:1月13日(土)  
開場:13時15分/開演:13時30分/閉会:16時30分  
◎開催会場:国際交流センター・レセプションルーム  
※ソフトドリンク等の持ち込み可  
◎参加費:¥1,500、※高校生以下 ¥500  
※次回2月は会場の都合で中止になります。詳細はHPをご覧ください。  
※手の消毒、マスクのご持参をお願いします。  
※音友レコード倶楽部PR動画配信中  
※詳しくは「音友会」のホームページからお問い合わせください。▶ https://ontomo.jp

2024年1月13日(土)  
「Jazz Date(ジャズの集い)」のプログラム  
今あらためて聴く、ジャズ・ピアノの「名盤・人気盤」  
Shironita Kazuhiro  
DJ担当:白仁田一浩  
ジャズのファンならどなたにでも、好きな演奏スタイルやお気に入りのアーティスト、何度聴いても飽きない愛聴盤などがあると思います。ジャズを長年聴いてきた方も、最近ジャズを聴き始めた方も、いわゆる名盤と呼ばれるピアノ・アルバムをきっかけにジャズが好きになった方は多いのではないのでしょうか。そんなジャズ・ピアノの永遠の定番とも言える名盤・人気盤の魅力、今あらためて味わってみませんか。  
▲ Moon Beams /Bill Evans Trio



特別寄稿03

ムールドラマスの女性講師コラム  
~海外でドラム人生奮闘編~

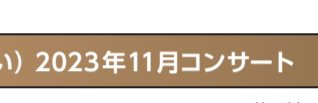
Muhr Rumi  
ムール 瑠美

前回からの続き。大学を卒業し、バンドの日々を送っていた最中、将来のことを真剣に考えて就職しようと思っていました。しかし、以前からあった海外留学してみたいという夢をその前に実現させてからにしようとして3ヶ月限定でどこかの国に行こうと計画しました。やはり英語を強化したいのでアメリカがイギリス。寒いところは苦手ということでカルフォルニアのロサンゼルスに決定しました。

ました。とにかく現地で日本人の少ない英語学校を探ることになったのです。そして探しているうちに偶然音楽学校という選択肢もあることに気がつきました。英語がほとんど理解できないので日本語が喋れるスタッフの方に助けてもらいながら何校か見学に行きました。そこにはいろんな国からの生徒たちで溢れた多国籍な素晴らしい環境が広がっていました。しかもドラムが学べる！運がいいことに次の入学締め切り間に間に合うとのこと。ただ、あまりにも英語がわからない私にとって大変だと思われ学校側からはもう1シーズン勉強してからその後に入学した方がいいと勧められたのです。

本でバンドをしていた時のCDはあるけどドラムだけの音源は持っていなかったのです。どうしよう。それがないと入学できないらしい。異国で突然どうやってドラムを録音したらいいのやら。困りました。。。。

楽曲は留学したすぐの頃に流行っていてよく聞いていたアルバム「Evanescence」の「Fallen」です。このバンドのドラムは個人的にも好きですし、とても練習になるので今でもよく課題曲としてムールドラマスの生徒さんと叩くことがあります。



Fallen /Evanescence

音友レコード倶楽部Report Jazz Date (ジャズファンの集い) 2023年11月コンサート

秋はキャピトル・レコードの女性ヴォーカルで

季節外れの暑さがやっと落ち着いた11月の土曜日の午後、キャピトル・レコードの女性ヴォーカルアルバムあれこれを筆者のDJでご紹介しました。キャピトル・レコード(Capitol Records)は1942年に設立されたロサンゼルス・ハリウッドに本社を置き、西海岸で最初のメジャー・レーベル。1950年代は多くの女性トップ・ヴォーカリストを抱え、数多くの傑作アルバムをリリースしてきました。まず、ダイナ・ショアからスタート。キャピトル在籍中にリリースした6枚のアルバムのうち、筆者がベスト・アルバムと考える「Dinah, yes indeed!」(1959)(写真①)より、「イット・オール・ディベンス・オン・ユー」。伴奏の指揮とアレンジは

名手ネルソン・リドル。ショアのエレガントな歌唱とリドルのアレンジとが相まって、優雅なアルバムに仕上がっています。映画「オズの魔法使い」等で知られるジュディ・ガーランド。2020年には晩年を描いたセミ伝記映画ともいえる「ジュディ、虹の彼方に」が公開され、御覧になった方もいらっしゃると思います。ヴォーカリストとしては1955~'65年に10枚のアルバムをキャピトルからリリースしました。その中から「Judy in love」(1958)(写真②)より「ティス・イズ・イット」。これもネルソン・リドルのアレンジですが、ガーランドの歌唱はダイナ・ショアのエレガントさとは対極にある力強さを感じます。

Ohba Akihiro  
DJ担当:大場アキヒロ

コーラスグループも取り上げました。キング・シスターズは1940年代から活動している実姉妹のコーラスグループ。見た目にもゴージャスなこの4姉妹はキャピトルからリリースした5枚のアルバムのうち、ベストと評価される「Imagination」(1958)(写真③)より「イマジネーション」。女性版フォー・フレッシュメンともいわれるモダンなハーモニーは、他のコーラスグループにはない唯一無二のスタイルです。上記以外にもベギー・リー、ジュン・クリスティ、ナンシー・ウィルソン、ブロッサム・デアリーら計10名10曲を鑑賞いただきました。



▲①Dinah, yes indeed/Dinah Shore



▲②Judy in Love/Judy Garland



▲③Imagination/King Sisters

音友レコード倶楽部Report 持ち寄りタイム (持参レコード/CDを楽しむ集い) 2023年11月コンサート

聴いて語らう持ち寄りタイムは  
ロック・ボサノバから映画音楽・歌謡曲まで!

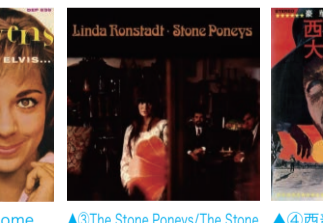
今月もジャンルや演奏スタイルなど実にバラエティに富んだ持ち寄りがありました。最初は元歌とその曲のアンサーソングの紹介がありました。アンサーソングとは、既に存在する歌に対する返答として作られた歌のこと。紹介したいたのはエルビス・プレスリーの「アー・ユー・ロンサム・トゥナイト」(1960)(写真①)と、そのアンサーソングであるディー・スティーブンスの「イエス・アイ・アム・ロンサム・トゥナイト」(1961)(写真②)。元歌の「今夜淋しがるのか?今夜僕が恋しいかい?」との歌詞に対し、アンサーソングでは「そうよ、今夜はひとりであるわ。

あなたが恋しいの…」と続きます。プレスリーの元歌は6週連続全米No.1ヒットとなり、アンサーソングもディー・スティーブンスを含む4人の女性シンガーの傑作となりました。ウェスト・コースト・ロックの歌姫、リンド・ロンシュタットとストーン・ポニーズの「Stone Ponies」(1967)(写真③)より「バック・ホーム」。洗練されたフォーク・サウンドとブレイク前のリンドのフレッシュなヴォーカルが堪能できました。その他、松任谷由実「Smile for Me」、松原みき「真夜中のドア」、トア・エ・モア「或る日突然」など、昭和の歌謡曲も鑑賞してお開きとなりました。

スタンと称された最初の作品。音楽担当はエンニオ・モリコーネ。同映画では「さすらいの口笛」が大ヒットし日本でもおなじみの曲。ボサノバ・アルバムから1曲。ポール・デズモンド「BOSSA ANTIGUA」(1964)(写真⑤)より「サン・パンティーナ」。お馴染みのトリオをバックに従えた全編ボサ・ノヴァのアルバム。のびのびと歌うデズモンドのアルトサクソはいつまでも心に残ります。その他、松任谷由実「Smile for Me」、松原みき「真夜中のドア」、トア・エ・モア「或る日突然」など、昭和の歌謡曲も鑑賞してお開きとなりました。



▲①Are You Lonesome Tonight/Elvis Presley



▲②Yes, I'm Lonesome Tonight/Dodie Stevens



▲③The Stone Ponies/The Stone Ponies Feat. Linda Ronstadt

第3回元住吉ミュージック・フェスティバル開催!!



「音楽好きな友の会」は地域貢献活性化活動でレコードコンサートを毎月開催して一期一会を楽しんでいる趣味の会ですが、それだけでは物足りない、レコードで聴く楽曲をより一層地域の皆さんと「楽器本来の生音で演奏を聴こう」とクラシックからジャズ、Jポップなど幅広いジャンルの音楽を元住吉最大の音楽祭「元住吉ミュージック・フェスティバル(MMF)」として開催しています。

催の運びとなりましたが今回の企画、運営スタッフは新メンバーでの開催となり2024年4月6日(土)に向けて準備を進めています。そして2024年1月末日に出演者の決定が発表されます。まだまだ未熟な手作り音楽祭ですが地域の皆様のご協力を得て「生音で聴く音楽祭は元住吉でしか聴けない!」を広めて行こうと頑張っています。

連載10 脱線ニューヨーク滞在記  
前号からの続き

前号からのつづき三ヶ月程経って柴田さんのロフトからチャイナタウンの端にあるロフトへ引越すことになりました。日本人のアーティストとシェアする事になりました。彼の子猫5匹とも一緒でした。彼は夜仕事でいないので、猫ちゃんが僕のベッドに集まり僕の足元に溜まって寝られないので5日が出る事に、次の居場所がどういう訳か具合よく見つけ移りました。フランクフルトの高間さんと云う作家のロフトで、日本にしばらくの間戻ることと、その間借りすることになりました。家賃300ドル(今では0が二つ付くそうです)で、京都から来た輩(名前出でこない)とシェアする事になりました。彼は具体美術と云う会に所属していて、その縁でヨシダ・ミノルさん(具体美術で中核的に活動)も来たりしました。彼と奥さんは西海岸から、奥さんが道中何かを作り売りしながらニューヨークまで来たような事を云ってました。快活な上方美人でした。僕の作品を褒めてくれました。

一周して疾風の如く消えて行きまして。大きく広がって宙になびく黒いマント、パフォーマンスでもなく日常的でまさしくパットマンそのものでした。違う場所では黒人のおじさん達がドゥーフップを歌ってました。暗闇の木々の下で白目だけが見えフクロウが並んで歌ってるようでした。素晴らしいハーモニーで、ポリヨームもあり、人気がない暗闇で最高のドゥーフップを聞かせてもらいました。またある夜、公園のゲートの下でコンガを叩いている連中の中へフルートのジェルミー・スタイクが来てセッションをしてました。またまたある夜いつもの様にブラブラしてると、突然、身なりの良い老婦人がツツツと歩み寄って僕と手を繋ぎました。僕は彼女に任せるままに歩き、公園の近くのコーヒーショップに入りました。客の多くは老人達で、入った瞬間僕を一瞥しましたがなにも無かった様にコーヒーを前にしてました。僕と彼女はコーヒーの湯気だけが揺らぐテーブルを間に何のわだかまりも無く座り、その時だけが流れました。暫らして僕はさめたコーヒーを口にしてドアの外へ。車の音、人のざわつき、風の音、音感感じてない全ての音の波の中に戻りました。今思うにあの老婦人は何様だったのかビレッジの魔女か妖精か。僕とその婦人は素より誰の話しさえもなく無音の音に包まれたあのコーヒーショップは…。例えると内容は異なるがポール・デルボオーの絵の如く有機体が無機的に感じられました。僕は今までこの出来事を思い出す事はありませんでした。頭をかすめたとしても老婦人は単にビレッジの狂い人の一人として考えたと思います。思い出を俯瞰するとリアルタイムでは感じてない詳細な事が見えますね。もしかしたら、一緒に住んでた菌菌が僕をその日の出来事に同調させたかもしれないです?、その時代のその空気自体がそうさせたと思います。ついでに昼のワシントンスクエア、多くの観光客や、踊ってる人、ギターを弾いてる人、歌ってる人、賑わってま

Demura Katsuki  
出村 克明

パーカッション奏者  
コンセプチュアルアーティスト  
現代アートでは空気、無を梱包して送る  
エメールアドレスを展開している。

した。寝ずに迎えた早朝の公園はひんやりした空気の中小鳥達がさえずりはじめ、夜明かした若いカップルがキスをしてました。そのキスが小鳥のさえずりとシンクロナしてそのカップルも小鳥のようでした。 次号へ ポヘーバ



ワシントン広場の夜はふけて (Washington Square) 1963年にビレッジ・ストンパーズのパンジョー演奏で世界的な大ヒットになる。



ジェルミー・スタイク:ファースト アルバム



ポール・デルボオー:夜の扉



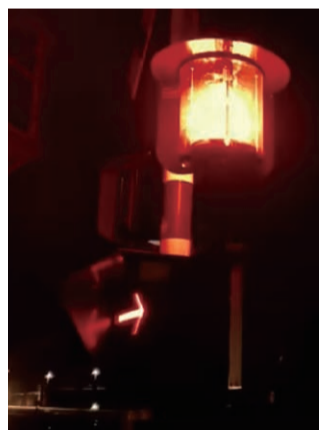
昼のワシントンスクエア公園:著者撮影

連載87 「くじら座」日記  
幸せ

幸せになる道には2つある。1つ目は願いごとまく叶うこと。そして2つ目は、願いなんか捨ててしまうこと。中島みゆきの「幸せ」を聴きながら、鈍行列車に乗って帰った彼方の日の道のりを夜空に浮かべる。重いギターを背負い、満員電車では舌打ちを受け、狭い寝床で荷物を抱えるようにして寝たこと。あの頃は、銀色に輝く巨大なスクリーンの向こうに入る自分を思い浮かべては、今日のまばらな客席に感謝した。「満員の会場で歌わせてやれなくてごめんね」と、バツが悪そうに僕に謝ってくれた店主の顔を見て、これこそが僕の今の現在地なのだと思えた。帰りはいつも寒かった。次は必ず、と自らに言い聞かせて奮い立たせた。そんな記憶の断片が漆黒に輝く星のように、そして彼方の僕が流した涙のように、目に留まる時間もなく後ろへ流れてゆく。願いなんか捨ててしまうことができれば、僕ももっ

Makino Kento  
シンガーソングライター 牧野 憲人

と早く幸せになれるのだろう。あれから10年以上も経つのに、僕はまだどちらの選択もしていない。「幸せ」を聴きながら、僕は自分の現在地を知る。幸せになりたい。でも、幸せになりたいと思えるからこそ、僕は今も列車に乗り続けるのだろう。最近「農業をやりたい」という若い女性に出逢った。ひとしきり話を聞くと、彼女は決して斜め向こうを見る者ではなく、自らを眼差すことのできる人物だとすぐにわかった。音楽とはジャンルを異にする分野だが、ものづくりという点では大いに共通できる。何より、「やりたい」と思うことがある彼女もまた、幸せになる選択肢を絞り込めていない証だろう。10年以上僕が乗り続けているこの列車に、右も左もわからぬ顔で乗ってきた気分だ。ここから先は、自分で降りる駅を見つけなければならない、苦しい闘いとなるだろう。もし、近くの席に座

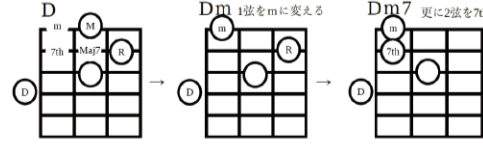


連載68 Course: Addicted to Guitar  
CAGED(ケイジド)システム D型

いつもお世話になっております。今月もギター始めたばかりの方への攻略コラムをお送りしていきたいと思っております。今回もCAGEDシリーズ「自力でコードを作る」第3弾の「CAGED D型」を進めていきましょう。今回のD型はこれまで紹介させていただきましたE型、A型ほど万能型ではありませんが、覚えておくことさらにプレイの幅が広がるといえます。では早速図を確認していきましょう。考え方はこれまでのE型、A型と全く同じ考え方になりまして、万能型ではないとお伝えした理由としまして「音域が狭い」という

特徴があります。簡単に説明すると構造的には6本弦があるギターなのに4本しか使わないので音域が狭いという感じですね。さらに少々複雑な説明をしますとウクレレに近い音域になるというの分かりやすいでしょうか。使用頻度に関してはサウンドの好みの問題もあると思いますが、ギターっぽいサ

ウンドを求めるとどうしてもE型、A型を使いなくなってしまいますね。逆に音域を狭くしたいという場合(アンサンブルなど)は非常に便利だと思います。これでE、A、D型と揃いまして、狙ったサウンドで型を使い分けたりもできると思いますので、是非お試しください!というわけでまた次回!



Souleave Music School logo and contact information: http://souleave-music.com/

MOTTON CLUB logo and text: 全国のミュージシャン、そして音楽活動に関わる人をネットワークしたい。演奏の場を創り、ライブと楽曲の発信活動を後押しが目的です。

